令和5年度 | 年 後期授業アンケート結果 分析表

現代の国語	多くの生徒が集中して授業に取り組んでいる。進度・難易度ともに適切であると感じている生徒が多い。予習・復習を習慣づけるとともに、発展的な内容も取り入れつつ、生徒の興味・関心を高められるような授業展開を目指したい。
言語文化	集中して授業に取り組み、難易度・進度をちょうど良いと感じている生徒の割合が高い。予習・復習を習慣づけられるような声かけをいっそう心掛けたい。グループ活動も引き続き取り入れながら、作品への理解を深め、生徒の興味・関心が高まるよう授業内容を工夫したい。
地理総合	授業に集中して取り組むことや授業の難易度、授業進度に関して肯定的な回答が多い。また、授業に対する興味・関心も 高く、授業内容にもっと触れてみたいと感じている生徒も比較的多い。今後は知識の定着のみにとどまらず、既有知識を 使って課題解決にむけた協議・討論をするような授業にしていきたい。
歴史総合	授業には集中して取り組み、ペアワークでの学習への取り組みも概ね好評であった。授業の難易度、授業進度に関しては、難しい・速いと感じている回答も見られたが前期に比べ減少した。授業進度や生徒の状況を勘案しながら、授業内容の精選や教材研究にさらに努め、生徒の興味関心を喚起し、歴史の多面性を感じ歴史への理解が深まる授業に取り組んでいきたい。
数学 I	多くの生徒が集中して授業に取り組んでいる。進度・難易度とも適切であると感じている生徒が多く、積極的に学習に取り組む生徒が増えている。予習・復習と問題演習など、学習の仕方などについても自立していくことができるような働きかけとともに、表現力や状況把握能力など様々な力を育む授業展開を目指したい。
探究数学A	多くの生徒が集中して授業に取り組んでいる。進度・難易度とも適切であると感じている生徒が多く、積極的に学習に取り組む生徒が増えている。予習・復習と問題演習など、学習の仕方などについても自立していくことができるような働きかけとともに、表現力や状況把握能力など様々な力を育む授業展開を目指したい。
自然科学基礎	前期に引き続き、多くの生徒が興味を持って授業に取り組んでいる。また、関心・意欲も高く、難易度や進度にも満足しているようである。今後もこの状態を維持しつつ、興味の喚起や探究力の育成ができるような教材開発・研究に取り組み、授業を展開してきたい。
体育	後期で男女共修選択制授業を実施した。グループ学習等の意義・効果が感じられるような授業内容を工夫していく中で、 班のメンバーと協力し、活発な生徒主体の取り組みができてきた。技能向上の楽しさを味わいながら、二年次へとつなげ ていきたい。
保健	多くの生徒が集中して取り組めているようである。新課程の中、難易度・進度は適度である。しかしながら多少考慮をしながら授業を展開していきたい。グループ学習、調べ学習等を取り入れながら、生涯を通じて自らの健康や環境を適切に 管理し、改善していくための資質・能力を育成したい。
音楽	多くの生徒が集中して取り組んでいる。様々な楽器や多様なジャンルの芸術に触れ、グループでのアンサンブル活動にも楽しく取り組んでいる。創作活動では、グループや全体での学びを個の作品表現に生かし、生徒が主体的に学習に取り組んでいる。生涯にわたって芸術を愛好していく力を育てたい。
美術	 多くの生徒が積極的に制作に取り組んでいる。引続き生徒の興味関心が高まる授業を心掛け、生徒達の能力を伸ばす指導 に努めたい。
書道	多くの生徒が授業に集中して取り組めており、授業の難易度もちょうど良いと回答している。グループ学習は例年より多く実施しており、特にグループによる作品制作は好評を得ている。個別最適な学びと協働的な学びの一体化をさらに進めるとともに、臨書活動と創作活動のバランスを考えたい。制作のみならず、鑑賞能力を高める取り組みをし、書を生涯にわたり愛好する力を育てたい。
英語コミュニ ケーション I	予習と復習は授業と切り離すことができないものであり、 I 年を通してその重要性に気が付いている生徒が多くいる結果となった。ペア・グループ活動をとおして既習知識の定着を図り、英語を使って今、そして将来何ができるのかを深く考える機会へと昇華させたい。
論理・表現 I	多くの生徒が集中して取り組んでいる。授業への関心・意欲が高く、授業を肯定的に捉えている生徒の割合も高い。週に 2時間という少ない授業の中でアウトプット活動を取り入れ、それに対して意欲的に参加する生徒が増え始めている。
家庭基礎	多くの生徒が集中して授業に取り組み、速度・難易度とも適切であると感じている。特に実技には意欲的に取り組み、楽しみながらしっかり学習している様子が見られる。引き続き実生活に結びつく内容を心がけ、生活課題の解決に取り組む 姿勢や能力を育てたい。
情報I	多くの生徒が前向きに授業に取り組んでいるが、内容が難しいと感じている生徒も存在している。興味関心が高まり、自 発的に取り組み、内容への理解度が高まる授業の工夫を行いたい。実習では、引き続き結果に至るまでの過程をしっかり と理解できるように論理的的思考力の育成に努めたい。

令和5年度 2年 後期授業アンケート結果 分析表

	41-5十及 2十 成别这条,2) 1 和本 为 11 在
論理国語	難易度、進度ともに適切であると考えられる。教員の説明についても概ね適切に行われていると言える。考査における考えさせる問題 の割合については、やや比率を下げてもいいかもしれない。興味関心が高まるよう改善を図りたい。
文学国語	難易度、進度ともに適切であると考えられる。教員の説明についても概ね適切に行われていると言える。グループ・ペア学習について も生徒は肯定的にとらえており、他の意見や見解を聞くことで自分の思考の深まりを感じたようだ。
古典探究	多くの生徒がたいへんよく授業に取り組んでいる。ただ、前期と比較して「取り組んでいる」から「大体取り組んでいる」に数字が約 I 0%分移動しているのが気になる。興味関心が高くなった(できた)と答える生徒がさらに増えるように、家庭での学習確保を意識 した授業展開や課題の指示を模索したい。
日本史探究	単位数が少ない中で、生徒はよく予習などをおこなって授業に積極的に取り組んでおり、授業の内容や進度に対しても肯定的な評価が 多い。今後も、高い興味関心を維持しつつ、思索を深めていける授業の手法を工夫していきたい。
世界史探究	授業には集中して取り組み、授業もわかりやすいとの回答が多かった。一方で授業の難易度・授業進度に関して、難しい・速いと感じて いる回答も見られた。授業進度や生徒の状況を勘案しながら授業内容の精選や教材研究にさらに努め、世界の諸問題を歴史的に考察で きる課題を提示し、生徒の興味関心を喚起する授業に取り組んでいきたい。
地理探究	地理探究が実施されて2年目を迎え、授業の難易度や進度といった基本的部分は概ね適当な状況にある。今後も授業内容をまとめる ワークシートを改良していき、地理的な物の見方や考え方に難しさを感じている生徒の支援を進めたい。
公共	概ね例年通りの進度状況であり、授業の難易度も概ね適切である。また授業に集中している生徒の割合が高い結果である。単元内容と 関連する社会的課題についてペアワークやグループ活動で他者との意見を交わす授業、実生活との結びつきを意識しながら自身で調べ てきた情報を共有する授業を通して、授業への意欲が高まってきているように感じる。今後も継続していきたい。
探究 社会科学A	授業に集中して取り組むことや授業の難易度、授業進度に関して肯定的な回答が多い。また、授業に対する興味・関心も高く、授業内容にもっと触れてみたいと感じている生徒も多い。今後は知識の定着だけにとどまらず、既有知識を使って課題解決にむけて協議・討論するような授業に取り組みたい。
数学Ⅱ	授業の進度や難易度について肯定的な回答が多い。しかし、予習・復習への取り組みが不十分な生徒も多い。再度、家庭学習の重要性 を共有しながら「学習の継続」を前提とした取り組みに努めたい。
探究数学B	多くの生徒が授業に集中しているが、内容が深まり、授業スピードも早くなったことに対して、やや苦手意識、理解不足がでている可能性がある。ペアワークなどをできるだけ取り入れ、授業の内容への理解が深まるようにしていきたい。また、予習・復習に十分に取り組めていない生徒も見られるため、再度家庭における学習の重要性を共有し、予習・復習と学習の継続への取り組みに努めたい。
数理情報	多くの生徒が授業に前向きに取り組み、実習についても周りと協力しながら取り組む姿が多く見られる。週 I 時間の授業で情報分野については後期のみであり、取り扱う内容が多く、クラス全員の理解度を高めることは難しい面があるが、生徒が主体的に取り組めるような授業構成を引き続き実施できるようにしたい。
探究化学 I	生徒は大部分真面目に授業に取り組んでおり、授業難易度も適切であると考えられる。ただ、グループ学習や実験などを取り入れて、 生徒の意欲が引き出せるような取り組みを進めていきたい。
探究物理 I	現象を理解するには、その現象の起こる条件や状況を細かく捉え、現象に関わる物理量とその関係性や法則性を理解する必要がある。 難しさを感じている生徒もいるので、グループ活動を定期的に導入し、教えあいながら理解を進めていきたい。
探究生物 I	おおむね良好な結果であった。Chromebookを活用し、振り返りやグループワークなどにも取り入れている。今後もICTを活用し、より 分かりやすい授業を行いたい。
探究自然科学 I 物理基礎	おおむね良好な結果であった。自然現象や科学技術との関連性に触れながら、生徒の興味・関心を喚起するとともに、少人数での授業 の特性を活かして、個に対応した授業展開を行っていきたい。
探究自然科学 I 化学基礎	生徒は大部分真面目に授業に取り組んでおり、授業難易度も適切であると考えられる。ただ、グループ学習や実験などを取り入れて、 生徒の意欲が引き出せるような取り組みを進めていきたい。
探究自然科学 I 生物基礎	おおむね良好な結果であった。Chromebookを活用し、定期的に小テストを行う等の復習も取り入れ、適切な進度で授業を進めている。 もう少し、生徒が生物を身近であると感じ、学ぶ意欲が向上するような授業を心がけ、丁寧に学習を進めていきたい。
探究自然科学 I 地学基礎	授業への集中の程度、進度や難易度に関して、概ね適当と考える。実験やグループワークの実施によって理解が促進されると回答した 生徒が多く、今後も積極的に活用したい。
体育	前期の後半より選択制授業を実施し、班員と協力しながら行うグループ学習が充実したものとなってきている。体力面では若干の課題 はあるものの、学習に対する意欲、技能は向上しているようである。グループ学習等を効果的に行いながら、3年生の男女共修選択制 授業に向けてのよい準備期間にしていきたい。
保健	大半の生徒が授業に集中して取り組めており、進度・難易度についても適切である。単元の内容によっては、グループ学習等を積極的 に取り入れながら、生涯を通じて自らの健康や環境を適切に管理し、改善していくための資質・能力を育成したい。
英語コミュニ ケーションⅡ	前期から継続して、多くの生徒が集中して授業に取り組んでいる。進度・難易度とも適切であると感じている生徒が多く、学習活動に 非常に積極的である。予習が習慣化され、英語運用能力の向上を図ろうと工夫して学習に励む姿が見られる。
論理・表現Ⅱ	前期から継続して、多くの生徒が集中して授業に取り組んでいる。授業への関心・意欲が高く、授業を肯定的に捉えている生徒の割合 も高い。コミュニケーション活動に意欲的に取り組み、英語運用能力を更に高めようとする姿が見られる。
プログラミン グ実践	生徒は授業に前向きに取り組み続けているので、論理的思考力や情報活用能力の向上が見られるようになっている。地域の課題や社会 問題についても授業で取り上げ、より実践的な能力育成につなげたい。

令和5年度 3年 後期授業アンケート結果 分析表

	<u></u>
現代文B	様々な領域の文章世界を読み解く楽しさを感じながら、多くの生徒が主体的に取り組んできた。読解力や表現力の伸長に 繋がる授業を目指してきた成果が現れつつある。
古典B	古文漢文共に、読解の基礎を大切にしながら、多くの生徒が主体的に取り組んできた。発展的な作品読解へ誘う授業を目指してきたが一層の工夫をしていきたい。
日本史B	授業そのものについては概ね良好な回答を得たと考えているが、分かりやすいとの回答が多く、教材がかみ砕きやすいものばかりになっていないか、検証が必要と感じた。ペアワークの機会は、進度確保の観点からあまり実施できていないが、生徒の興味関心がさらに深まるようできるだけ採り入れていきたい。一方で、多くが「このままでよい」とも回答しており、流行の状況に応じて適切に運用していくようにしたい。
世界史B	多くの生徒が意欲的に学習に取り組んでおり、授業を受けて興味・関心が高くなったとの回答が多かった。授業の難易度・進度・わかりやすさなども、肯定的な回答が多かった。生徒の状況を勘案しながら、授業内容の精選や教材研究に努め、引き続き歴史の多面性を感じ歴史への理解が深まる授業に取り組んでいきたい。
地理B	地誌的考察の学習を中心に展開した。全体としては積極的な学習姿勢がみられ,理解に結びつく学習内容と学習方法であったことを示すアンケート結果であった。一方,学習内容の深まりとともに理解度や関心の差が生まれている。
政治・経済	授業に集中して取り組むことや授業の難易度、授業進度に関して肯定的な回答が多い。また、授業に対する興味・関心も 高く、授業内容にもっと触れてみたいと感じている生徒も多い。今後は知識の定着だけにとどまらず、既有知識を使って 課題解決にむけて協議・討論するような授業に取り組みたい。
数学Ⅲ	授業そのもの、授業に対しての取り組みは概ね良好な回答であり、SSHの取り組みや対話的な授業の成果か、興味関心が高まったという意見も増えている。今後も演習が増えてくるが、単純な解説ではなく、本質的な理解を促すとともに、様々な課題に主体的に取り組む姿をはぐくみ、深い学びにつなげていきたい。
探究数学D	授業そのもの、授業に対しての取り組みは概ね良好な回答であり、SSHの取り組みや対話的な授業の成果か、興味関心が高まったという意見も増えている。今後も演習が増えてくるが、単純な解説ではなく、本質的な理解を促すとともに、様々な課題に主体的に取り組む姿をはぐくみ、深い学びにつなげていきたい。
発展数学 IAⅡB	授業そのもの、授業に対しての取り組みは概ね良好な回答であり、SSHの取り組みや対話的な授業の成果か、興味関心が高まったという意見も増えている。今後も演習が増えてくるが、単純な解説ではなく、本質的な理解を促すとともに、様々な課題に主体的に取り組む姿をはぐくみ、深い学びにつなげていきたい。
探究物理Ⅱ	授業の取り組み、理解度ともに概ね良好であった。日常には感じられない現象も多く理解が難しい分野もあるが、授業の 解説やクラスメイトとの学び合いで理解を補完し、 理論を深め思考力や表現力を高めていきたい。また、今後は問題演習 が増えてくるが、問題の条件を理解して、適切な法則を運用していく力を育てていきたい。
探究化学Ⅱ	例年に比べ速いペースで進んでいっているが生徒たちはよくついてきているように思う。大学入試の対応ができるよう思 考力や情報処理能力を養っていけるような演習を繰り返し行っていきたい。
探究生物Ⅱ	生徒の意欲、授業の進度・レベルなどは比較的良好な意見が多かった。多くの生徒が授業に集中して取り組めている。今 後は少し難しいと感じるような分野や先端科学の内容を含め、高度な内容を扱う授業も心掛けたい。
探究自然科学Ⅱ 化学基礎	生徒は真面目に授業に取り組んでおり、授業の理解度も高い。ただ、少数ではあるが苦手意識を持った生徒もいるので、 更にきめ細かい対応に心掛けたい。問題演習が中心になるが、ペアワークや実験等生徒の主体的な活動を増やしたい。
探究自然科学Ⅱ 生物基礎	おおむね良好な結果であった。PCやプロジェクタの活用などを通じてより関心を持たせる授業を心掛けたい。来年度に向けてグループワークなども必要に応じて取り入れたいが、現状でよいと考えている生徒も多いことも考慮に入れながら工夫をしていきたい。
探究自然化学Ⅱ 地学基礎	概ね良好な結果であった。今後も理解が難しい場面や思考を深める場面などで、グループワークや情報機器などを適切に 組み合わせた授業展開を行っていきたい。また、演習では問題を分析したり、問題を作るなどのグループ活動を取り入 れ、表現力や思考力をより深めていきたい。
体育	後期においても男女共修選択制授業を実施した。これまでの取り組みを基本に、リーダーを中心としたメンバーとの協力 の中で、活発な生徒主体の取り組みができた。技能向上の楽しさを味わいながら、卒業後の生涯体育につながる力を身に 付けることができたと感じる。
コミュニケー ション英語Ⅲ	大半の生徒にとって予習・復習が習慣化しており、授業に臨む態度が育成されている。3年間を通して授業に集中して受けることができており、授業進度や難易度も適切であると肯定的に捉えている。グループワークやディスカッションでは 既習の知識を駆使して積極的に授業に参加しようとする様子も見られ、主体的学習者としての素養が整っている。
英語表現Ⅱ	3年間を通して授業を集中して受けることができており、予習や復習もしっかり習慣化されている。協働学習にも積極的に参加し、思考力や表現力の向上に努めている様子が多々見受けられる。テストなどで出題される英作文にほぼすべての 生徒が解答をすることができる。